



# 西山瞳 & 小田朋美

2台 DUO ピアノコンサート

## アントゥッシュ・ブーラ

2019

7/15  
祝

開場 | 14:30 開演 15:00

料金 | 予約 3000円 当日 3500円

大学生 2000円 高校生以下 1000円

猫カード提示で 500円キャッシュバック

申し込み TEL | 052 962 3939

申し込み・お問い合わせ MAIL | [necojazz719@gmail.com](mailto:necojazz719@gmail.com)

カワイ名古屋2F  
コンサートサロン

アムレ

名古屋市中区錦3-15CTV錦ビル







西山 瞳



小田 朋美

ピアニストとしてコンポーザーとして、人気と実力を兼ね備えた美しき二人による音のダイアローグ。

6歳よりクラシックピアノを学び、18歳でジャズに転向。大阪音楽大学短期大学部音楽科音楽専攻ピアノコースジャズクラス在学中より、演奏活動を開始する。卒業後、エンリコ・ビエラマンツィに傾倒。

2004年、自主制作アルバム『アイム・ミッシング・ユー』を発表。ヨーロッパジャズファンを中心に話題を呼び、5ヶ月後には全国発売となる。

2005年、横浜ジャズブロードワード・ジャズコンペティションにおいて、自己のトリオでグランプリを受賞。

2006年、スウェーデンにて現地ミュージシャンとのトリオでレコーディング、『キュービウム』をスパイスオブライフ(アミューズ)よりリリースし、デビューする。

2007年には、日本人リーダーとして初めてストックホルム・ジャズフェスティバルに招聘され、そのパフォーマンスが翌日現地メディアに取り上げられるなど大好評を得る。

以降2枚のスウェーデン録音作品をリリース。2008年に自己のバンドで録音したアルバム『バララックス』では、スイングジャーナル誌日本ジャズ賞にノミネートされる。

2010年、インターナショナル・ソングライティング・コンペティション(アメリカ)で、全世界約15,000エントリーの中から自作曲「アンフォルディング・ユニバース」がジャズ部門で3位を受賞。コンポーザーとして世界的な評価を得た。

2011年発表『ミュージック・イン・ユー』では、タワーレコードジャズ総合チャート1位、HMV総合2位にランクイン。CDジャーナル誌2011年のベストディスクに選出されるなど、芸術作品として重厚な力作であると高い評価を得る。

2014年には自己のレギュラートリオ、西山瞳トリオ・バララックス名義での2作目『シフト』を発表。

2015年には、ヘヴィメタルの名曲をカバーしたアルバム『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル』をリリース。マーティ・フリードマン(guitar)、キコ・ルーレイロ(guitar)、ヤングギター誌などから絶賛コメントを得て、発売前よりメタル・ジャズ両面から話題になり、全ての主要CDショップでランキング1位を獲得。ジャンルを超えたベストセラーとなった。

2016年に『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル 2』、2018年に『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル 3』をリリースし、高崎晃(guitar)、デーモン閣下の推薦を得て、いずれも高評価、好セールスを記録。雑誌、WEBメディアなどでの執筆や連載などを通じて、ジャズとヘヴィメタルを横断した活動を継続中。

現在は、自己のトリオ、NHORHMの他に、東かおるvocalとのヴォーカル・プロジェクト、安川大樹bassとのユニット、ビッグバンドへの作品提供など、幅広く活動。

オリジナル曲は、高い作曲能力による緻密な構成とポップさの共存した、ジャンルを超えた独自の音楽を形成し、幅広い音楽ファンから支持されている。

物心つく頃からピアノの先生であった母親よりピアノを習い始め国立音楽大学付属高等学校音楽科から東京藝術大学音楽部作曲科へ進む。

在学中に東京藝術大学藝祭にて矢野顕子と自作曲&即興で共演。2012年、藝大卒業後『VOICE SPACE』のメンバーとして日本各地で谷川俊太郎、谷川賢作、小室等らと共演。

2013年、2代目高橋竹山とのコラボアルバム『彩』をリリース。菊地成孔率いる『DC/PRG』のツアーにサポートキーボーディストとして参加。

同氏との共同プロデュースによるデビューアルバム『シャーマン狩り - Go Gunning for Sharman -』をリリース。

2014年、キーボーディストとして『DC/PRG』に正式加入。

2015年、アメリカへの音楽留学から帰国した小西遼を中心に『CRCK/LCKS』を結成し

翌年1stEP『CRCK/LCKS』をリリース。

ジャズピアニスト西山瞳率いる『NHORHM』のアルバム『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル』に収録されたメガデスのカバー『Skin O' My Teeth』でボーカルを務める。

2017年、ミニアルバム『グッバイブルー』をリリース。

『CRCK/LCKS』2ndEP『Lighter』をリリース。

2018年、WOWOWドラマ『春が来た』の音楽を担当。

映画『素敵なダイナマイトスキャンダル』の音楽を菊地成孔と共に担当。

萩原朔太郎、茨木の子、谷川俊太郎らの詩をメロディに乗せて歌った三枝伸太郎とのデュオアルバム『わたしが一番きれいだったとき: When I was young and so beautiful』をリリース。

小田朋美<OD>として菊地成孔<BOSS>とエレクトロポップ・ユニット『FINAL SPANK HAPPY』を結成し、シングル『夏の天才』をリリース。

『CRCK/LCKS』3rdEP『Double Rift』をリリース。

2019年、7月19日公開、映画『東京喰種 トーキョーグール[S]』の音楽を菊地成孔と担当。

他にも、人気ポップスバンド『CERO』のサポートや『ASA-CHANG & 巡礼』のアルバムに参加するなど活躍は多岐にわたる。



ILLUSTRATION&DESIGN ナカガワ暢